

地域「資源」循環型農業が拓く未来

米沢郷牧場に学ぶ

～生産者と消費者をネットワークし、

農の文化をビジネスとして成功させた軌跡～

講師：農事組合法人米沢郷牧場代表 伊藤 幸蔵

<http://www.farmersnet.net/user/yonezawa/>

山形県東置賜郡高畠町大字一本柳 2713

日時：2012年2月5日（日）午後2時から午後4時（開場1時半）

場所：岡山国際交流センター B1Fレセプションホール

〒700-0026 岡山市北区奉還町2-2-1（岡山駅西口より徒歩5分）

<http://www.opief.or.jp/oicenter/>

お問合せ・お申込み：

エコウェーブおかやま「岡山大豆倶楽部」

mail = daizu_club@yahoo.co.jp（清水）

tel = 070-5678-8572（タニアイ）

※お申し込みが100名に達し次第締め切ります。

主催：総社市有機農業推進協議会

<http://soja-yuki.com/>

協力：エコウェーブおかやま「岡山大豆倶楽部」

<http://daizukurabu.seesaa.net/>

http://twitter.com/daizuxclub_s/

参加無料
要申込み

67年 6月11日生まれ
85年 高校卒業、石川県 竹本敏晴氏・北海道 士別農園にて研修
87年 山口県 船形総合農場にて派遣実習
89年 農林水産省 農業者大学校卒業
就農 無農薬栽培開始、
オーストラリア派遣実習
95年 ファーマーズ・クラブ赤とんぼ設立
00年 ISO14001 認証取得
01年 有機JAS認証 (生産行程・小分け) 取得
現在 米沢郷牧場グループ 代表
社団法人 BM 技術協会 理事長

経営実態

- ・米沢郷牧場
ブロイラー生産100万羽、肉牛、青果、農産物生産・加工販売
- ・ファーマーズクラブ赤とんぼ
グリーン共同購入、機械施設の共同利用、共同販売、精米、
有機栽培等農法の研究と開発 (会員農家数82戸・ISO14001登録サイト面積約300ha)
- ・エコファーム匠
水稲12ha、りんご40a、野菜他120a

発言の要旨

01年からJAS有機の認証は取得しているが、認証のマークは可能な限り使用せず販売している。先輩方と行ってきた有機農業運動は、=JAS有機認証ではないと感じ、自ら目的を定め、目標を立て改善していく環境マニュアルをつくり、00年にISO14001の認証を先行取得した。

有機農業の推進・普及には、農業者だけでなく、行政をはじめ、消費者・流通の理解・協力が必要だと考えている。また現在の有機農業技術については、認証取得のための技術になっているような気がする、ともすれば、JAS有機認証が始まった00年から基本技術は進んでいないのではないかと感じている。

今後、自国の自給率の問題だけではなく、世界的な食糧不足に加え、肥料・資材等の不足、高騰の点からも有機農業や地域循環型農業の推進と「地域と地域」「人と人」を繋ぐ産直の取り組みが一層重要になると考えています。

